

時間的制約のある拉致問題の早急な解決のための方策

拉致問題に関する オンライン国連シンポジウム

SYMPOSIUM

北朝鮮による拉致問題は、歴史上の事件ではなく現在進行形の問題であり、早急な解決が必要な国際課題です。日本、米国、豪州、韓国政府及び EU は、国連のサイドイベントとして、国連加盟各国代表部の参加を得て、「時間的制約のある拉致問題の早急な解決のための方策」をテーマにオンライン・シンポジウムを開催します。

本シンポジウムでは、日本及び諸外国の拉致被害者等御家族の方々の「生の声」の訴えを発信するとともに、北朝鮮をめぐる国際情勢に関する有識者をお招きし、拉致問題の解決に向けた方策、国際社会にとっての重要性等について理解を深めるための議論をしていただきます。

日本時間 21:00～22:45

NY時間 8:00～9:45

2024年

6月27日 木

主催 日本、米国、豪州、韓国、EU による共催



プログラム PROGRAM

1 開会の辞

山崎和之 国連日本政府常駐代表・特命全権大使

2 基調発言

林芳正 内閣官房長官兼拉致問題担当大臣

3 各共催国等代表挨拶

リンダ・トーマス=グリーンフィールド 国連米国政府代表・特命全権大使
ジェームス・ラーセン 国連豪州政府常駐代表・大使
黄浚局（ファン・ジュングク） 国連韓国政府常駐代表・特命全権大使
スタブロス・ランブリニディス 国連 EU 代表部代表・特命全権大使

4 拉致議連代表からの挨拶

古屋圭司 北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出するために行動する議員連盟会長

5 御家族からの「生の声」の訴え

横田拓也 北朝鮮による拉致被害者家族連絡会代表
飯塚耕一郎 北朝鮮による拉致被害者家族連絡会事務局長
佐々木美智子 特定失踪者家族会（北朝鮮による拉致の可能性を排除できない失踪者家族有志の会）会員
ジェームズ・スネドン テービッド・スネドン氏 兄
バンジョン・パンチョイ アノーチャ・パンチョイ氏 甥

6 パネルディスカッション

モデレーター 西野純也 慶應義塾大学教授
パネリスト エバンズ・リビア 元米国国務次官補代理
李元徳（イ・ウォンドク） 国民大学教授

7 閉会の辞

山崎和之 国連日本政府常駐代表・特命全権大使

本シンポジウムの模様は、Youtube 拉致問題対策本部公式動画チャンネル（日本語・タイ語）及び国連 WEB テレビ（英語）を通じて、生中継しますので、一般視聴可能です。シンポジウム終了後には、アーカイブからご覧いただけます。奮って御視聴ください。

YouTube 拉致問題対策本部
公式動画チャンネル

日本語・タイ語



<https://www.youtube.com/@rachitaichannel/streams>

UN Web TV

英語



<https://webtv.un.org/>